

街としょ BOOK レビュー

●本棚の場所:マチノシゴバCOTOCO215
●本棚のテーマ:「佐賀発見」

『pen BOOKS』

編集:ペン編集部/出版社:CCCメディアハウス



サワサワと深い緑の木々に囲まれた神社に流れる清らかな空気、シンと静まり返ったお寺での身の引き締まるような時間。祈願や厄除け、結婚式を挙げたりお葬式をしたりなど、私たちの人生に必ず関わってくる神社とお寺ですが、その違いは何?と聞かれても、なかなか詳しくは答えられないもの。この本には、神社とお寺の何がどう違うのかという基本的なことから、神話の世界観やブツダの生涯、空の思想や中道の教えなど、多方面からその違いについて述べられています。神社とお寺の違いが分かりにくいのは両者が対立していないことも要因の一つのようで、仏教が伝来して以降、神道とうまく融合、進化し、付かず離れずの関係を保っているからだそう。別のものとはいえ、それぞれが関わりあって続く神社とお寺。いろいろな比較検証を見ていくと、曖昧だった両者の違いが分かり、より身近なものに感じられるようになります。

街としょを体験

記者 市と吉本と珈琲の日々
一ノ瀬美和

佐賀のことが知りたいあなたへ

佐賀の街なかに日常的な賑わいを取り戻したいという想いから生まれたシェアードワークスペース、COTOCO215。そんなCOTOCOの街なか図書館には、主に佐賀にまつわる本がセレクトされています。レビューで紹介した「pen BOOKS」は、COTOCO周辺のように街なかに神社やお寺が点在するケースは珍しいという話を聞いて選ばれたのだそう。歩ける範囲に複数の寺社があるので、落ち葉が楽しいこれからの季節、COTOCOカフェでコーヒーを片手に知見を広げながら街なかをぶらりと散策、というのも楽しいかもしれません。その他にも、やきもの本や建築の本、佐賀の七賢人の本など、秋の夜長にぴったりの本が並んでいます。

【INFORMATION】 マチノシゴバCOTOCO215 ☎0952-37-5883 ●佐賀市呉服元町2-15 ●営業時間/10:00~18:00 ●定休日/不定 ●駐車場/なし



▲この本棚のテーマは「佐賀発見」



▲スタッフの田中さん ▲場所は呉服元町のメインストリートの入口

街としょ BOOK レビュー

●本棚の場所:トネリコカフェ
●本棚のテーマ:「アート」

『アロマセラピーのレシピ 12 か月 精油とハーブの活用 book』

監修:佐々木 薫/出版社:池田書店



季節ごとの身体の不調や悩みを解消するためのアロマセラピーのレシピが、ハイセンスな写真と共に多数紹介されている1冊。敷居が高く感じられるアロマセラピーを生活に取り入れてみようという気持ちに始められるレシピも多く、初心者にも優しい本です。ベルガモットやローズマリー、ラベンダー、ペパーミント…。1度は耳にしたことのあるこれらのハーブを組み合わせることで、多種多様な効用を発揮するのには驚きました。またアロマセラピーと一言に言っても、入浴の際に湯船に精油を入れたり、精油を落としたりハンカチを携帯したり、練り香としてクリーム状にしたり…。様々な方法で活用できるため、きっと貴方の悩みを解消するレシピが見つかるはず。女性の悩みや生活に寄り添うコラムも掲載されており、読むだけで心の治療薬になります。朝夕の冷え込み、風邪の予防や乾燥肌、冷え症など多くの不調が襲うこの季節、アロマセラピーを始めてみるのに最適な一冊です。

街としょを体験

記者 い佐 大です!
森 菜 摘

珈琲に通ずるアロマの世界

今回私が話を伺ったのはトネリコカフェの岡野さんです。実際にローズマリーの香りと珈琲を楽しみながら話をしました。岡野さんはアロマをお風呂に入れたり、お店のおしぼりに使ったりなど、普段から生活にアロマセラピーを取り入れているそう。この日は店内に飾られた芸術品を、リラクゼーション効果を目的として、ラベンダー、ベルガモットなどの爽やかな香りのするおしぼりで癒されながら鑑賞しました。また、珈琲の香りにはビタミンCやDが含まれていて、香りを嗅ぐと血液に直接作用し、老化防止になるそうです。自分の症状に合う特別なアロマを探り、作り出すのも一種のアートなのかもしれないと感じたひとときでした。

【INFORMATION】 トネリコカフェ ☎090-1978-0993 ●佐賀市白山2-5-19 ●営業時間/月~金曜8:00~18:30、土・日曜10:00~18:00 ●定休日/祝日、不定 ●駐車場/なし



▲このお店の本棚のテーマは「アート」



▲店主 岡野さん ▲場所は白山アーケードの中心

街としょ BOOK レビュー

●本棚の場所:TOJIN茶屋
●本棚のテーマ:「食育」

『佐賀発 食で育む生きるちから』

著者:佐賀県食育推進研究会/社団法人佐賀県栄養士会/出版社:佐賀新聞社



「食育」という言葉が「実は明治時代から存在する…。序章にあるこの一文に、思わず「そうなんだ!」と目を見開いてしまいました。この本は、「食育とは?」をテーマに佐賀の食の専門家たちによって編集されており、体の仕組みと食の関連、佐賀の食文化まで堅苦しくなく学ぶことが出来ます。全体を通して佐賀の情報が随所に盛り込まれており、なかでも地域ごとの行事食を紹介した「行事食カレンダー」が個人的には面白く、佐賀県人である私も知らない郷土料理がテラホラ。本のおかげで“ふなんこぐい”という料理を知ることが出来ました。また面白い反面、次の章で核家族の食事の目標として挙げられた「高校卒業までに自分の弁当が作れるようになる」という言葉に、なぜかちょっぴり頭が痛くなり……。ただその後に続く「楽しく食べる」編を読めば、食事の時間を大切にしたいくなる気持ちが芽生えます。きっとこの本を読み終える頃には、学んだ事を誰かに話しながら楽しく食事が楽しくなることでしょう。

街としょを体験

記者 笑い上戸な栄養士
本村 絵里

食から始まるコミュニケーション

お客さん同士、そしてお客さん対スタッフの会話が飛び交う店内。本棚のテーマを尋ねると、ハツラツとした姿が印象的な店長宮崎さんから、「食育!」と歯切れの良い答えが返って来ました。それもそのはず、宮崎さんは管理栄養士の資格を持つ、正にこの道のプロ。とはいえ、本棚には食育の本の他に、カレーやビールといった、彼女が好きなモノを特集した本も良い具合に存在感を放っています。ちなみに「カレーの本を見かけるとつい買ってしまおう」のだそう。また言われなければ気付かなかったのですが、実は宮崎さんの私物の本も多く並べられています。中でも好きな本は…と自ら手に取って下さったのが、写真に写っている3冊。もちろん食育の本。今回私が読んだ本と異なっていた為、よし!また読みに来ようと思ったのでした。

【INFORMATION】 TOJIN茶屋 ☎0952-20-2063 ●佐賀市唐人2-5-12 ●営業時間/10:00~24:00 ●定休日/12月29日~1月3日 ●駐車場/なし



▲この本棚のテーマは「食育」



▲店長 宮崎さん ▲場所は中央大通りの中間地点あたり

番外編(わいわい!!コンテナ2)

わいわい!!コンテナ2を初めて訪れた人が驚くのが、個性溢れる書籍や雑誌の数々。元々、図書館司書さんや書店員さんといった「本好き」の人の推薦で蔵書が決定されたということで魅力いっぱいの本棚です!



どこか懐かしい気持ちに出会えるマンガ

『虫師』 著者: 漆原友紀/出版社: 講談社

“出会う”というタイトルで最初に思い浮かべた本がこの本です。むしろ再会と言った方が近いでしょうか。数年前、コンテナが出来た時に「マンガ本を置いたら、オススメを紹介してくれ」と以前勤めていた場所でアンケートがありました。それから数年後、アンケートの事をすっかり忘れていた頃にコンテナに勤めることになり、この本を見た時にアンケートでこの本をオススメしたことを思い出しました。そんなノスタルジックな雰囲気を引き起こさせるのも、またこの本の魅力です。「虫」という非日常を引き起こすものから、日常を取り戻していく「虫師」ゲンゴの語です。異世界の民俗学を研究したくなる人にはたまらない一冊になると思います。(わいわいコンテナスタッフ)

【INFORMATION】 わいわい!!コンテナ2 ☎090-9586-9445 ●佐賀市呉服元町2番地内 ●営業時間/10:00~18:00 ●定休日/月曜 ●駐車場/なし

サガシティホテルは佐賀市の街なかの賑わいづくりを応援しています。

SAGACITY HOTEL



〒840-0801 佐賀市駅前中央1-7-31 レストランも併設しています
TEL 0952-40-0100
おさかな天国 海鮮 大浴場有 朝食無料 駐車場無料 麦キッチン 麺・丼

PR 敷地調査で理想の住まいづくりをスタート!

記者 気ままにOL
黒田あゆみ

積水ハウス株式会社 佐賀支店



住まいづくりを始める方に敷地調査についてご紹介します。理想の住まいを実現するために重要なのは、敷地をしっかりと知ること。面積や形状、地盤の強さなどを把握することが、敷地の特性を活かした住まいづくりにつながります。また、日当たりや風の流れ、外からの騒音や視線もチェックできるので、より快適な暮らしを実現できます。これらの調査を当社では無料で行っています!

お気軽に積水ハウス佐賀支店までご相談ください。

【INFORMATION】 積水ハウス株式会社 佐賀支店 ☎0952-29-1161 ●佐賀市兵庫南3丁目14-22 ●営業時間/9:00~18:00 ●定休日/火、水曜、祝日

ゆったりスペースの 永池本店駐車場

佐賀市白山 2-6-33 エスプラッツ北側 ☎0952-26-1510

28年のジッセキを持つ パニフィック通訳・翻訳事務所
PAN PACIFIC ACADEMY
佐賀市駅前中央1-5-15 モードビル6F ☎0952-23-1146 fax 0952-23-5011
店ボ・事ム所をサガすなら (株)オーシャン・リゾート開発
OCEAN RESORT
佐賀市駅前中央1-5-15 モードビル6F 海外不動産・投資・開発・管理 佐賀県知事免許(7)第1669号 ☎0952-23-1145 fax 0952-23-5011 info@oceanppa.com

TOPICS 編集長は私。“自分だけの本”の展示。10zine in Saga

記者 夢見る執筆技師!
山本 翔



今年も、年に一度、佐賀市のパブスギャラリーで開催されている「10zine」に行ってきました。10zineの素敵なトホは、作家さんやデザイナーさんに限らず、普段は様々な職業をされている方が沢山参加しているトコ! 私は学生時代、ノートの隅に描いていた得意のイラストを描いてみたり…。入浴中にお風呂で思い付いた自分のポエムを載せたり…。自らが編集長になって企画し、紙に起こして&ホチキスで止めるだけ。そんな手作り感たっぷりの“自分だけの本”を持ち寄り展示しています。誰でも参加できる毎年恒例のイベントです。来年はあなたも! 【“10zine”とは?】 福岡を中心としたzine・リトルプレスのイベント&レーベル。さまざまな職業の人が集まり、zineという気軽に参加でき、発信できるメディアを通じてそれぞれの作品を定期的なイベントとWeb上で発表。

街のかわらばん 記者募集中!!

かわらばん記者になると…ポランティア記者として、取材をきっかけに様々な人のネットワークや、街なかの最新情報がゲットできるかもしれません。また参加したいときにだけ気軽に参加できるのが特徴です。詳しくは、「かわらばん編集室」まで。<問い合わせ>編集室 ☎0952-22-7340

